（別紙）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ＊確認書類受付日 | 令和　　　年　　　月　　　日 | |
| ＊＊支払確認月日 | 令和　　　年　　　月　　　日 | |
| 所　属 | 氏　名 | 確認印 |
|  |  |  |

**鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業における有害捕獲確認書**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 捕獲従事者  氏　名 | 獣種名 | 成獣・  幼獣別 | 頭数 | 捕獲  月日 | 捕獲場所  （住所等） | 捕獲  方法 | 確認  方法 | 処理加工  施設の種類 | 確認者  所属・氏名 |
|  | ニホンザル |  |  |  |  |  |  |  |  |

＊確認書類受付日は、確認書の提出を受け付けた日とする。

＊＊支払確認月日は、市町村が確認書を捕獲活動経費支払のために確認した日とする。

注１：有害捕獲許可による捕獲に限る。

２：「捕獲場所」は、住所又は鳥獣保護区等位置図のメッシュ番号を記載する。なお、住所等が記載できない場合には、捕獲場所を示す地図を添付すること。

３：「捕獲方法」は。銃又はわな（箱わな、くくりわな、その他）を記載すること。

４：「確認方法」は、実際に行った捕獲確認方法（「現地確認」、「搬入確認」又は「書類確認」）を記載する。また、「現地確認」による場合は、証拠物の部位の名称とともに、当該部位を「着色」したか又は「回収」したかのいずれかを記載する。

５：「処理加工施設の種類」は、捕獲個体を搬入した処理加工施設の種類（食肉等に利用する上で必要な施設は「食肉」、焼却するための施設（減容化のための施設を含む。）は「焼却」）を記載する。

６：書類確認による場合は、捕獲従事者、捕獲個体、捕獲日が確認できる写真を添付する。

７：複数の者で捕獲した場合には、交付額の分配方法を示した書類を添付すること。

|  |  |
| --- | --- |
| 有害捕獲許可年月日 | 令和７年４月１日 |
| 許可期間 | 令和７年４月１日　～　令和８年３月３１日 |
| 許可頭数 | ３７０頭 |
| 累積捕獲頭数 | 頭 |